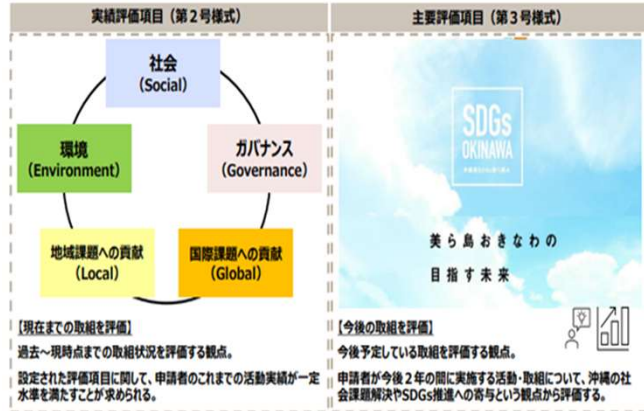


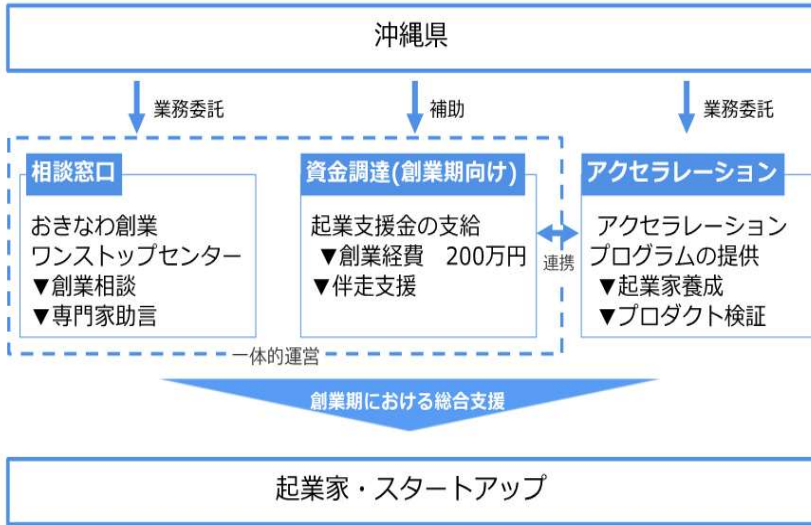
事業概要：「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」～地域課題解決型イノベーション創出を目指す「沖縄県SDGsステークホルダープラットフォーム（仮称）」の取組を通じた沖縄モデル形成～

旧制度（推進）

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	179,332千円 (30,666千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・地域に点在する様々な資源やポテンシャルを有機的に繋げることで、地域課題を解決する仕組み（プラットフォーム）を形成し、新たなビジネスやイノベーションの創出を図る。 ・「脱炭素」や「SDGs」等に対応し、経済・社会・環境の統合的な課題解決を目指す企業・団体との連携促進を図り、沖縄の個性を活かした活力ある持続可能な社会を構築する。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ①おきなわSDGsプラットフォームによるニーズ・シーズのマッチング推進、スタートアップ等支援とのリレーション体制の自走化に向けた検証 ②地域課題の解決及びSDGs/ESG投資を促進する認証制度の創設・運営の拡充		おきなわSDGs認証制度の全体像 
	【R8年度事業 経費内訳】 ・有識者会議費 1,042千円、費用弁償 1,376千円、 ・プラットフォーム運営（委託費） 28,248千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数 （+600件） ②おきなわSDGsプラットフォームにて創設される プロジェクト数（+9件）		URL ※交付金の具体的使 途・実施体制・効果検 証の結果及び改善方策 への反映が記載されてい るURL （おきなわSDGsプラットフォーム） <a href="https://www.pref.okinawa.jp/ken
sei/shisaku/1014182/1014186.ht
ml">https://www.pref.okinawa.jp/ken sei/shisaku/1014182/1014186.ht ml （効果検証） <a href="https://www.pref.okinawa.jp/ken
sei/shisaku/1014211/1014216/in
dex.html">https://www.pref.okinawa.jp/ken sei/shisaku/1014211/1014216/in dex.html

事業概要：スタートアップ創業支援事業

旧制度（推進）

申請者	沖縄県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	188,107千円 (32,478千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・稼ぐ力の向上と地域産業の競争力強化 ・地域における新たなビジネスの創出 ・スタートアップの創出促進		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○スタートアップ創業相談窓口の設置・運営 スタートアップの創業促進のため、法人設立及び事業開始時に必要な各種申請等を支援する相談窓口を設置・運営 ○スタートアップの成長に向けたアクセラレーションプログラムの実施 創業支援を活用する等により創業したスタートアップに対し、成長支援を実施		
	【R8年度事業 経費内訳】 ・相談窓口の設置（委託料） 17,478千円 ・アクセラレーションプログラムの実施（委託料） 15,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①MVPの開発数（+25件） ②相談窓口における相談対応件数（+1,800件） ③アクセラレーションプログラム参加企業のうち、投資家やベンチャーキャピタルとのマッチング件数（+50件） ④スタートアップの創出数（+50件）	URL ※交付金の具体的使 途・実施体制・効果検 証の結果及び改善方策 への反映が記載されてい るURL	https://www.startups.okinawa/

申請者	沖縄県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	101,370千円 (35,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画において、「世界に開かれた活力ある豊かな社会」を目指すため、産学官金が有機的に連携し絶え間なくイノベーションが創出されるイノベーション・エコシステムの構築を図ることとしている。このため、県内大学等から輩出される研究成果を円滑に事業化へとつなげることを目的とし、県内において、産業動向や企業トレンド等を踏まえつつ、研究段階から技術移転までを一貫してサポートできるコーディネート機能の充実強化を図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ・県内大学等の優れた研究成果を円滑に県内企業等へ技術移転するため、県内大学等の研究成果と企業とのマッチング等コーディネート活動を通して、技術移転の成功事例輩出に向けた活動を行う。 ・コーディネート等機能強化に資する人材育成 ・県内関係機関の連絡会議・協議会開催 ・関係機関等の意識醸成及び社会実装ノウハウの習得のための取り組み 等 【R8年度事業 経費内訳】 ・コーディネート機能の充実・強化を図る取り組み (委託料) 34,830千円 ・委員会開催に係る諸経費 (事務費) 170千円		
	☆関係機関の意識醸成・ノウハウ習得		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①地域における新規雇用者数（+3人） ②県内大学からの技術移転件数（+20件） ③コーディネーターの養成人数（+4人） ④企業等とのマッチング件数（+50件）		URL ※交付金の具体的使 途・実施体制・効果検 証の結果及び改善方策 への反映が記載されてい るURL https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/1037298.html

事業概要：外国人材受入支援事業

旧制度（推進）

申請者	沖縄県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	54,598千円 (19,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・人手不足が深刻化する中、企業への外国人材受入支援等を通して、外国人材が活躍できる環境整備を図る。 ・県内企業と県内留学生等とのマッチングイベントを実施することで、留学生等の県内就職及び定着を図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 県内企業の外国人材受入にかかる取組を支援するため、相談窓口の設置、各種セミナー及び留学生とのマッチングイベントを開催する。		
	【R8年度事業 経費内訳】 - 外国人材受入にかかる相談窓口を設置し、制度情報等を提供する（委託者人件費等 12,313千円） - 外国人材受入にかかる企業向けセミナー、県内就職促進及び定着率向上のための留学生・外国人労働者向けセミナーを開催する（委託者人件費等 2,415千円） - 県内企業と留学生とのマッチングイベントを開催する（委託者人件費等 4,472千円） 沖縄県 委託 受託業者 - 企業向け相談窓口を設置して、企業の課題解決、制度等の情報提供を図る - 企業向け、留学生向け、外国人労働者向けのセミナーを開催する - 県内企業と留学生のマッチングイベントを開催する 支援 県内企業 - 外国人雇用にかかる課題の解決 - 外国人材の雇用・定着 支援 留学生等 - 希望する県内企業に就職・定着できる		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUIターン数（+950人） ②本事業により新たに外国人材を雇用した企業数（+90社） ③相談対応件数（+600件） ④セミナー参加企業数（+270社）		URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL https://www.pref.okinawa.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/index.html

事業概要：ネイチャーポジティブに資する世界遺産道路空間整備事業

継続

申請者	沖縄県					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	200,000千円 (24,000千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	絶滅危惧種をはじめとした野生生物のロードキルを防止し、生物にふさわしい環境となる社会資本整備を行うことで、沖縄特有の貴重な生物を保護し、沖縄島北部等の世界自然遺産としての付加価値向上を図る。 野生動物の交通事故発生状況をモニタリングし要因を分析、適切な保安全管理にむけた対策を行うことで、観光客をはじめとした道路利用者による自然環境への負荷を低減する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 沖縄島北部等の世界自然遺産地域において、絶滅危惧種をはじめとした野生生物のロードキルを防止するため、道路施設の整備（路面標示、防草対策、片側勾配側溝等）と、野生生物の保護に関する広報活動、ロードキル発生状況のモニタリング等のソフト事業を組み合わせ、持続可能な自然環境保全と観光振興の両立を目指す。					 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業経費 24,000千円 ・野生生物の保護に関する広報活動 ・保護活動に関する説明会 ・保護柵の補修、除草を組み合わせたモニターツアー等の実施 ・野生動物の確認等のためのモニタリングの実施					  	
主なKPI	①沖縄県における観光収入（+2,180億円） ②野生生物（ヤンバルクイナ、イリオモテヤマネコ）の事故件数の減少させる（▲3匹/年）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/index.html

申請者	沖縄県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	200,000千円 (75,000千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	新たな観光・MICEコンテンツの創出・定着により観光の高付加価値化・観光収入の増加を図る。 ・自治体、企業等で構成する協議会設置により、県全体でノウハウ蓄積・人材育成を図る。 ・eスポーツの大会・イベントの誘致と普及拡大を切り口として、幅広い分野での社会課題解決を図る。 ・国家戦略特区等を活用した規制緩和検討に取り組むことにより、国際大会誘致競争力を強化する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ・自治体、企業等で構成する協議会の設置・運営を実施し、個々の取組事例や本事業の誘致案件の成果・課題等を共有する。 ・eスポーツイベント・大会の誘致に向け、主催者との交渉・ヒアリングやキーパーソン招聘、主催者向けPR資料の作成（PR資料作成のための県内調査含む）を実施。 ・規制緩和に係る国内外の事例調査、先行事例ヒアリング。 ・大会・イベント主催者に対する専門家派遣、プロモーションに対する助言等の伴走支援を実施。 ・集客予測困難、県外調達による主催コスト増等、開催決定の障壁を取り除くため、運営費の一部支援により大会を誘致する。					eスポーツを新たな滞在型観光コンテンツに！ 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業経費 協議会の設置・運営、大会誘致活動等（委託料） 23,000千円 誘致活動、開催支援（補助） 52,000千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（観光収入）（+876億円） ②支援イベントにおける集客数（+1万9千人） ③協議会への参画会員数（+21者）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/ken-sei/shisaku/1014211/1014216/index.html

申請者	沖縄県						初回採択回	令和7年第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	260,924千円 (114,956千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業			
目的・効果	高齢化・過疎化が進む地域において、高齢者等の移動支援、地域の活動支援を目的とした持続可能な公共交通サービスを“低廉かつシンプル”な自動運転により実現する。 自動運転移動サービスの導入により、誰もが安心して住み続けられる環境を整備する。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 “低廉かつシンプル”な自動運転車両・システムの実証実験と、地元自治体と住民によるルールづくり・合意形成のためワークショップ等の実施に加え、自動運転サービス提供に向け、路面表示や停留所整備等を実施する。 運転手不足の中にあっても持続可能な公共交通サービスの提供と集落内の新たな移動サービスにより人の流れを増大し、住民だけでなく観光客等交流人口の増大の実現につなげる。							
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 1) 低廉かつシンプルな自動運転の実証実験 (委託料:101,143千円) 2) 住民参加型のワークショップ(委託料:6,136千円) 3) 停留所設置・路面表示等(負担金:7,677千円)							
主なKPI	①人口減少の鈍化（+0.3%） ②新たな自動運転サービスの利用者数（23,360人） ③高齢者の外出機会の増加（+15%） ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値						URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/1037298.html

事業概要：「共同売店」を中心とした地域づくり事業

継続

申請者	沖縄県					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	66,500千円 (29,500千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	離島・過疎地域における集落拠点の一つである「共同売店」を地域運営組織として再形成することで、地域課題の解決に向けた官民連携による取組み体制を構築するとともに、住民満足度の高い住みよい地域づくりを推進する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 地域集落の拠点の一つである「共同売店」を地域運営組織として再形成し、地域住民を中心とした持続的な課題解決のための取組みを進めるため、モデル地域を選定し、「共同売店」を中心とした地域の将来ビジョンの策定及び事業再興・拡充に必要なITツールの導入、施設改装費、アルバイト人件費等「共同売店」等の拠点化及び体制構築に係る経費を補助する。					自立性 自走化 地域住民へのサービス提供 (買物支援、SS運営、高齢者見守りなど) 安定収入の確保、雇用の創出 ステップ⑥ 拠点の形成・整備 ステップ⑤ 取組体制の構築 ステップ④ 具体的な活動内容の検討 地域運営組織 形成 ステップ③ 将来ビジョンの策定 ステップ② 関係者等との意見交換 ステップ① 地域住民ワークショップ 地域の 将来ビジョン 地域の 将来ビジョン 1年目 2年目 3年目以降 年数 県支援期間 地域住民と役場が協力して活動継続	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・将来ビジョンの策定及び実践体制整備（補助金）29,500千円						
主なKPI	①支援地区の住民流出者数（0人） ②将来ビジョンを策定した地域（+4地域） ③地域運営組織を形成した地域（+4地域） ④シンポジウムの参加者数（+150人） ⑤地域運営組織の活動に対する住民満足度（+80%）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/ken-sei/shisaku/1014211/1014216/1037298.html

申請者	沖縄県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	28,830千円 (9,610千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・外国人材の受入に係るコミュニケーションへの懸念や日本語学習機会の提供に関する負担が軽減されることで、積極的な受入につながり、人手不足の解消に寄与する。 ・また、現場における安全ルールの遵守や複雑な業務指示の理解が深まることで、現場全体の労働生産性が高まるとともに、日本人社員とのコミュニケーションを円滑にすることで、職場での孤立化を防ぎ、働く満足度を高め、定着率の向上が図られる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本県では、令和6年度から交付金を活用し、外国人雇用に係る企業向け相談窓口、各種セミナーの開催、企業と留学生とのマッチングイベントなど、外国人材の採用に向けた取り組みを実施している。 本事業では、採用後の定着支援として、人手不足の影響により、外国人材への日本語学習機会の提供が難しい企業に対し、日本語学習eラーニングシステム等の利用環境を提供し、企業における円滑な就労継続を支援する。 これにより、雇用の入口（相談・採用・就労）に係る既存事業と、採用後の定着に向けた本事業を連動させ、切れ目のない包括的な支援体制を構築するとともに、事業全体の相乗効果を高める。					【雇用の入口から定着までを包括的に支援】 既存交付金事業 (雇用の入口) ○企業向け相談窓口の設置 ○各種セミナーの開催 ○県内企業と留学生との マッチングイベント 【効果】 企業の外国人雇用促進 連動 本事業（定着） ○日本語学習支援 【効果】 企業における外国人材の就労継続・定着支援 切れ目のない支援体制の構築／事業全体の相乗効果向上	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・外国人材受入企業に対する日本語学習のためのeラーニングシステム等の利用環境提供支援（委託料）9,610千円						
主なKPI	①外国人雇用事業所数（+945事業所） ②県内における特定技能2号労働者数（+75人） ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/index.html